

令和 2 年 11 月 12 日

各 位

名古屋大学との共同研究により
「次世代型 BNCT 用加速器駆動中性子発生装置」を開発

この度、名古屋大学に八神製作所が設置した産学協同研究講座「加速器 BNCT 用システム研究講座」は、同大学大学院工学研究科の研究グループと協力して、先進性の高いリチウム封入ターゲットと静電加速器を組み合わせた、ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)のための「次世代の加速器駆動中性子照射装置」を開発することに成功しました。この装置は、化学的に活性なリチウムをチタン箔で封入したことで安定的に中性子発生を可能とすることができ、正常細胞に影響が少ないクリーンな中性子の出射が可能となります。また、患者に圧迫感を感じさせないように配慮したノズル構造を持つ照射装置の小型化に成功し、予めホウ素薬剤を蓄積させたがん患部に対して、治療に最適な方向から中性子を照射することが可能となります。これにより、患者や医療従事者に優しい「次世代のホウ素中性子捕捉療法(BNCT)」を実現できます。

本件について、名古屋大学より記者発表(2020 年 11 月 11 日)が行われましたことをお知らせします。

【本件に関するお問合せ】

株式会社八神製作所 総務部広報グループ

TEL:052-251-6669

FAX:052-251-8244

E-mail:soumu@yagami.co.jp